

## 事故の型別にみた車両系建設機械及び高所作業車による死亡災害事例

(令和元年発生分)

### ■車両系建設機械

#### 01. 墜落・転落

No	発生月	発生時間	業種	起因物	災害発生状況
1	9	11	食料品製造業	整地・運搬・積込み用機械	被災者は <b>トラクター・ショベル</b> を運転中、道の下り坂（傾斜角11度）で高さ1.7～1mの路肩からトラクター・ショベルとともに転落した。シートベルトは装着しておらず保護帽も着用していなかった。
2	5	8	土木工事業	整地・運搬・積込み用機械	豪雨により発生した路面の土砂および山腹を切り取りした後の土砂をダンプトラック1台、 <b>ドラグ・ショベル</b> 1台により搬出する作業を事業者と被災者の2名で行っていた。事業者がダンプトラックで土砂を残土場に運搬し戻ってきた際、盛土した法肩から谷方向へドラグ・ショベルと共に約 <b>25m</b> 転落していた被災者を発見した。
3	3	14	土木工事業	締固め用機械	道路補修工事において、盛土した土砂を転圧する箇所、被災者が <b>ロードローラー</b> を運転していたところ、路肩からロードローラーごと転落し、傾斜40°の法面を5.6m下ったところの擁壁上でロードローラーの下敷きになった。
4	2	16	建築工事業	解体用機械	商業ビル解体工事にて、エレベーター塔屋2階のコンクリート支柱の解体作業中、当該支柱下部を斫り、鉄筋を溶断しながらピット内に落とすために支柱上部にワイヤーロープをくくり、向かい側に設置した <b>車両系建設機械</b> で引っ張っていたところ、コンクリート支柱がピット内に倒れ、車両系建設機械がピット内に引かれたはずみで被災者がピット内に投げ出されて、 <b>35m</b> 墜落した。

#### 02. 転倒

No	発生月	発生時間	業種	起因物	災害発生状況
5	3	10	土石採取業	整地・運搬・積込み用機械	被災者は、前日に降った雨によりぬかるんだ碎石プラント内の土砂（泥状）を除去するため、 <b>ホイールローダー</b> を自ら運転作業中、土砂を一旦プラント外へ捨て、再度現場に戻ろうと後進していたところ、当該ホイールローダーの右後輪が地山に乗り上げ車体が傾き、被災者が地面に投げ出された。その後、横転してきたホイールローダーに頭部が挟まれた。
6	3	9	その他の建設業	整地・運搬・積込み用機械	工場敷地内の塀の入替工事現場で、塀の取り外し及び撤去作業を <b>ドラグ・ショベル</b> （機体重量3t未満）を用いて行っていた。被災者はドラグ・ショベルを運転し結束した部材をバケットに付属しているフックに掛けて吊り、約15mほど後退した後旋回して部材を下ろそうとしたところ、機体がバランスを崩して転倒し被災者の頭部がブームと地面近くの配管との間に挟まれ被災した。ドラグ・ショベルは移動式クレーン仕様ではなかった。
7	5	16	建築工事業	掘削用機械	宅地造成工事が出た残土を移動するよう現場代理人から指示された被災者が、本件工事現場の作業終了後に現場で使用していた <b>ドラグ・ショベル</b> をトラックに載せて資材置場に向かい、資材置場において、被災者がドラグ・ショベルを運転していたところ、高さ82cmの残土を乗り越えたときにドラグ・ショベルが横転し、ヘッドガードに頭部を挟まれた。
8	3	10	農業	掘削用機械	牧場跡地にあるD型ハウスを解体し、解体した資材を事業主の牧場に運搬するため、被災者は牧場跡地で <b>ドラグ・ショベル</b> を運転して敷地内を移動していたところ、ドラグ・ショベルが運転席側からため池に横転して水没した。

## 04. 飛来・落下

No	発生日	発生時間	業種	起因物	災害発生状況
9	2	10	土木工事業	掘削用機械	河川の護岸工事において、 <b>ドラグ・ショベル</b> （運転質量約7t）で、土嚢袋（約0.9t）をつり下げて配置する作業中、重機ごと河川に転落（高さ4.45m）し、河川内で土嚢袋を誘導、据え付け中の作業者が下敷きになった。
10	7	10	建築工事業	掘削用機械	基礎コンクリートの解体作業において、解体予定の基礎コンクリート上に、破碎されたコンクリートガラが山状に集積されていたため、 <b>車両系建設機械（掘削用）</b> を使用し、コンクリートガラを搬出方向へ移動させるため、当該車両系建設機械を右旋回させた際、右旋回経路上にあった廃鉄筋とバケットが接触、緊張した廃鉄筋が飛散し、約22m離れた場所において、散水の準備作業をしていた被災者の胸に激突した。
11	11	14	建築工事業	解体用機械	解体作業中、 <b>解体用つかみ機</b> で、梁とつながった柱をつかみ旋回していたところ、梁が柱から外れ地面に落下した後、近くのドラグ・ショベルのキャタピラに座っていた被災者の方向へ倒れ激突した。
12	10	15	建築工事業	解体用機械	木造倉庫解体工事において、簡易擁壁の支柱を、 <b>解体用つかみ機</b> を用いて引き抜く作業を行っていた。支柱が引き抜けた時につかみ機から外れ、前方にいた被災者の方へ飛来、首に当たった。
13	1	15	道路貨物運送業	解体用機械	事業場の敷地内で、 <b>解体用つかみ機</b> を使用しタンクの破碎作業中、つかみ具でタンク内部の鋼管（円形、直径5cm、約20kg）3本を楕円形状につぶしていたところ、2本の鋼管をつかんだときに1本の鋼管（長さ約2.8m）が横方向に飛び、付近にいた被災者の腹部に激突した。

## 06. 激突され

No	発生日	発生時間	業種	起因物	災害発生状況
14	8	14	木材・木製品製造業	整地・運搬・積込み用機械	工場（屋内）において、 <b>ホイールローダー</b> で、丸太を運んでいたところ、工場内を歩いていた被災者を轢いた。
15	1	3	港湾運送業	整地・運搬・積込み用機械	被災者は、船倉で壁の石炭をかき落としていたところ、後退してきた <b>ブル・ドーザー</b> に激突された。
16	12	9	清掃・と畜業	整地・運搬・積込み用機械	廃棄物処分場で廃棄作業を行っていた労働者が、廃棄物処分場の労働者が運転する <b>ドラグ・ショベル</b> に轢かれた。ドラグ・ショベルにはバックモニターが設置しており、運転手は後方にいた被災者に気づいていたが、被災者と距離があると思い後退させた。
17	11	9	土木工事業	掘削用機械	工事現場において、重機を搬入する仮設道路を作るため、碎石を敷きならす作業中、後退してきた <b>ドラグ・ショベル</b> のキャタピラに下半身を巻き込まれた。
18	7	8	土木工事業	掘削用機械	<b>ドラグ・ショベル</b> を用いて堆積土砂の掘削・撤去作業を行っていた。ドラグ・ショベルのオペレーターが掘削土砂を仮置きしている間に掘削指示を行っていた潜水士が掘削箇所確認のため海中の掘削部に入ったが、ドラグ・ショベルのオペレーターは入水に気づかず掘削を続けたため、ドラグ・ショベルのバケットが被災者に激突した。
19	5	9	土木工事業	掘削用機械	下水道工事で汚水管の埋戻し作業中、 <b>ドラグ・ショベル</b> の足元の地盤が崩れたため、ドラグ・ショベルが前方に傾き、そのバケットが掘削溝の簡易土止めの中で地ならし作業を行っていた被災者に激突した。
20	2	16	土木工事業	掘削用機械	道路の復旧工事で、 <b>ドラグ・ショベル</b> （0.8m <sup>3</sup> ）のバケットのフックにワイヤロープを掛けて護岸用として設置するブロック（縦1m×横1.5m×長さ1.8m、重量約1.5t）を吊上げて据付ける作業中に、運転手が作業状況を確認しようと立上って座った際、運転手の着衣に旋回用のレバーが引っ掛かったためアームが旋回し、ブロックがその横で配筋作業中の労働者に接触した。

## 06. 激突され

No	発生日	発生時間	業種	起因物	災害発生状況
21	4	9	建築工事業	掘削用機械	ドラグ・ショベル（以下、「重機」という。）を使用した土木の地ならし作業中、作業員が後退してきた重機に轢かれた。被災者は重機の運転手に連絡事項があり重機に近寄ったあと、重機の後方で電話連絡していた最中であった。
22	3	15	建築工事業	掘削用機械	新築工事現場における外構工事中に、ダンパーの誘導作業を行っていた労働者が、ドラグ・ショベルに轢かれているところを発見された。
23	2	14	建築工事業	掘削用機械	自社資材置場においてドラグ・ショベルの旋回中にブームの油圧が抜けブームが倒れ旋回範囲内にいた被災者にバケットが激突した。
24	1	13	その他の建設業	解体用機械	解体工事において、解体用つかみ機の運転手が、同機械にて解体の作業を行っていたところ、解体用つかみ機の旋回範囲内に被災者がいることに気づかないまま機械を旋回させたため、被災者が解体用つかみ機の上部旋回体とブロック塀との間に挟まれた。被災者は手作業で、現場内の廃材の仕分作業等を行っていた。
25	9	8	建築工事業	その他の建設機械等	ドラグ・ショベルのアタッチメントを取り付けて作業を行っていたところ、法肩が崩れドラグ・ショベルが転倒して、その際にドラグ・ショベルのアタッチメント部分に立会者である被災者が激突された。

## 07. はさまれ・巻き込まれ

No	発生日	発生時間	業種	起因物	災害発生状況
26	11	7	土石製品製造業	整地・運搬・積込み用機械	工場敷地内において、トラクター・ショベルを使用して作業中であつた同僚が、トラクター・ショベルからドラグ・ショベルに乗り換えるため、トラクター・ショベルを構内の隅に後進で移動させようとしたところ、被災者に接触して右後輪で轢いた。
27	12	7	その他の製造業	整地・運搬・積込み用機械	敷地内で、トラクター・ショベルで作業中、近くに居た被災者が自分の持ち場に戻っていったところを確認したため、停車させたトラクター・ショベルを前進させたところ、被災者が急に後ろ向きによろめき、後頭部から地面に倒れたため、ブレーキが間に合わず、トラクター・ショベルの右前輪に轢かれた。
28	10	16	土石採取業	整地・運搬・積込み用機械	被災者は、採石場において、場内を走行していたトラクター・ショベルの進路に立ち入ったため、トラクター・ショベルと接触後その前輪に轢かれた。
29	6	4	清掃・と畜業	整地・運搬・積込み用機械	コークス工場にある「ガイド車」のレールが敷設されている「プラットホーム」（幅約3m）において、そこに落ちているコークス屑の撤去作業をトラクター・ショベル1台を用い、被災者を含む5名で行っていた。プラットホーム中央に掻き寄せたコークス屑をトラクター・ショベルで掘り上げ、後退していたところ、その後部にいた被災者が轢かれた。
30	3	16	土工事業	掘削用機械	バックホーを別の場所に移動させ、旋回を行った際、被災者がバックホーと隣で停車中の平ボデイトラックとの間に挟まれた。バックホーの上部旋回体の後部とトラックのあおり部には擦り合った跡があつた。
31	4	10	建築工事業	掘削用機械	解体工事現場においてドラグ・ショベルで転圧作業を行うため後退させたところ、後方でブロック塀の撤去作業を行っていた労働者が当該ドラグ・ショベルにひかれた。
32	1	8	建築工事業	掘削用機械	小学校の建替工事現場において、コンクリートからの破碎作業のために使用するドラグ・ショベルの点検作業を行っていた被災者が、車体と上部旋回フレームとの間にはさまれているところを発見された。
33	9	11	その他の建設業	掘削用機械	工事現場で、トラックに載せて運搬してきたドラグ・ショベルを下ろし、トラックを移動させたところ、トラックのタイヤが埋まって動けなくなった。このため、ドラグ・ショベルのバケットにワイヤーロープを掛けて、トラックをけん引、移動させた後、バケットに掛けたワイヤーロープを被災者が取外していたところ、急に旋回したバケットとトラック後部の間に挟まれた。

## 07. はさまれ・巻き込まれ

No	発生月	発生時間	業種	起因物	災害発生状況
34	2	14	土木工事業	締固め用機械	高速道路の改築工事現場において、被災者が2.4tコンバインドローラーを運転し、前後方向に傾斜する路盤を後進にて転圧作業中、運転席の椅子が車体から外れて椅子ごと車体右側に投げ出され、前部鉄輪に轢かれた。
35	7	15	その他の建設業	解体用機械	土を入れた1t用土のう袋を解体用つかみ機で破碎して中の土を取り出す作業を行っていたところ、破碎した土のう袋を片付ける作業を行っていた被災者が、なんらかの理由で解体用つかみ機の後部に移動し、旋回した解体用つかみ機のカウンターウエイトと積み上げていた1t用土のうとの間に胸部がはさまれた。

## ■高所作業車

## 01. 墜落・転落

No	発生月	発生時間	業種	起因物	災害発生状況
5	4	21	建築工事業	高所作業車	建築現場駐車場において、高所作業車を使用する作業の準備作業を行っていたところ、当該作業車が転倒し、被災した。

## 90. その他

No	発生月	発生時間	業種	起因物	災害発生状況
37	2	10	その他の建設業	高所作業車	伐採作業の打ち合わせ、現地確認のため、被災者は自らが運転していた高所作業車を停車し、車両から降りたところ、車両が後退しこれを止めようとしたが、車両と電柱の間に挟まれた。付近の道路の勾配は0度から5度だった。サイドブレーキは引いておらず、輪止めは使用していなかった。